

# 工藤篤子メールマガジン 158号 2010・06.20

## ●バベルの塔

お元気でいらっしゃいますか？

もう3週間以上経過してしまいましたが、5月28日、無事にハンブルクに戻りました。

明日は昼が一番長くなる夏至ですが、白夜のスカンジナビアに近いハンブルクは、夜11時を過ぎても明るさが残っています。

夏至といっても、ドイツは例年より肌寒い日々が続いています。それでも、緑がとても美しく、毎日、近くの公園を散策するのが楽しみ

の一つとなっています。ただ、マロニエの綿毛の花粉が雪のように舞い飛んでいるので、花粉症の私は、外に出るとくしゃみが止まりません。

ところで、こちらに戻って、ノートパソコンの上でうっかりコーヒーをこぼしてしまい、それが原因で作動しなくなりました。メール通信ができなかった数日間、丁度ニュースレターの校正の時だったので、電車を乗り継いでインターネットカフェに行って仕事をしました。IT文明の時代、パソコンなしではいかに不便かを思わされました。業者に見てもらった時には、メモリーボックスが壊れている、修理するより新しいものを買った方が安くつくと言われたのですが、コーヒーで濡れた部分がすっかり乾いた数日後、電源を入れてみると何と画面が再び開き、外付けのキーボードで今まで通り操作できるようになりました！

## ●バベルの塔(サウロからパウロへ)

パソコンのことで忙しい日々が続きましたが、ドイツへ戻ってから、出来る限りの時間を祈りと聖書の学びに充てています。今、2年前にさらりと学んだ「創世記」を、もう一度学び直しているところです。そして、「バベルの塔」事件まで来たところで、自分の中にある「バベルの塔」に気付かされ、深い悔い改めに導かれました。みことばには、人のこころを砕く力、励ます力、そして、生き方を変える力があることを思わされています。

その翌日の礼拝メッセージは、使徒行伝13:4~13からでした。牧師は、私の賛美伝道を例に挙げて、「アツコを音楽伝道の働きに召したのは教会ではない、聖霊である。だから、教会は断食をもって祈り



(断食をもって祈るのは、世の一切から離れ、主がすべてになるため)、聖霊の召しに「アーメン！」と言って、召された者を、按手をもって送り出すのである」。

自分の働きが聖霊に召されたものであることを、再確認させられた瞬間でした。牧師はこう続けました。「パウロの名前の意味は、『小さい』、『取るに足りない』という意味である。神は、小さく、取るに足りない者を選んで神の働きのために召し出してください」。

3カ月前の154号に、『サウロからパウロへ』というタイトルでメルマガを書かせていただきました。自分の知識を基盤に生きていた博学なサウロは、主に出会い、キリストのために自分が持っているものすべてをちりあくと宣言するに至ったパウロへと変えられました。私も、油断するとすぐに内側に築き上げてしまう「バベルの塔」を主に壊していただきながら、小さい者、取るに足りない者を召して下さる方に、すべてを捨てて従って行きたいと、心新たにさせられているところです。

## ●お祈りください

3日後の23日パリに行きます。26日がパリ・プロテスタント日本語キリスト教会主催のコンサートです。翌27日はパリ教会30周年記念特別礼拝にて、賛美と証しをさせていただき予定です。詳しくは次のリンクを開いてご参照ください。 <http://www.paris-kyokai.org/#/news/>



今年で30周年を迎えるパリ教会は、昨年5月から今年4月までの間に、160名を超える新来者があつたそうです。日本からの旅行中の方ももちろん多いのですが、パリに住んでいて初めて教会に足を踏み入れる方々も多いそうです。その方々が、26日、27日、再び教会に来てくださいますように！またその他のパリ在住の多くの日本人も来て下さいますように！フランス人の救いのためにもお祈りください。海外の邦人教会では、現地の方と結婚されておられる方も多く、多くのフランス人の親族、知人が来られることも願っています。

そして、この者が、「小さき者」「取るに足りない者」として主の前に立たせていただき、主を賛美するために召して下さった奉仕を全うすることができますように。主がご栄光を現してくださいように！

写真：パリ日本語教会が礼拝を守っている、バステューと市庁舎の間のマレー地区にある、ドーム型のパリ市指定歴史建造物の教会

コンサートの共演者は、ピアノの山越淳子さん、オルガンの野村直子さん、ソプラノの下内愛子さん、パリ教会聖歌隊の皆さんです。私たちが、御霊にあつてひとつとされ、心から主をほめたたえることができますようお祈りください。

もしパリに友人・知人がおられましたら、お知らせいただけますなら感謝です。

皆様の上に、主の溢れる祝福がありますように！

また、病の中にある方々には、  
主の癒しと守りを心から祈っています。

工藤篤子

---

### ●ホームページのお知らせ

◎昨日、最新のニュースレターを HP にリンクしましたので、是非ご覧ください。 <http://atsukokudomm.com>

(右側のニュースレター前半、後半を開いてご覧ください。ただし開くまでに少し時間がかかるかもしれません)

◎メルマガご希望の方、配信停止を希望される方は、 <http://atsukokudomm.com/> の中央下の欄から、登録、解除ができます。

◎メールアドレスを変更された方は、古いアドレスを解除し、新しいアドレスを登録してください。

◎メルマガのすべてのバックナンバーを、MAILMAGA のコーナーからご覧になれます。

<http://atsukokudomm.com/html/merumaga.html>

◎年内のコンサート・スケジュールを、SCHEDULE のコーナーからご覧になれます。

<http://atsukokudomm.com/html/schedule.html>

◎AKMM の CD,本は、CD&BOOKS のコーナーから、オンライン・ストアで購入できます。是非ご利用ください！

<http://atsukokudomm.com/html/music.html>